

まつえ 市議会だより

No. 56

2023
5月臨時会・6月定例会

MATSUE CITY COUNCIL NEWS LETTER



5月臨時会、6月定例会

常任委員会構成、一般会計補正予算、議員別表決結果など

P2~7

6月定例会一般質問

22人の議員が質問

P8~13

特別委員会報告

委員の紹介、2つの特別委員会を開催

P14

新議場紹介

P16

(シリーズ)

松江の元気な子どもたち②



「プール遊び！つめたくてきもちいいね！」
-持田幼稚園-

年中と年長の子どもたちは、持田小学校でプール遊びをします。水の中でかけっこをしたり、輪くぐりや宝探しをしたりして水に親しんでいます。

〈取材：海徳委員長・三島委員〉

5月臨時会

令和5年5月17日

選挙により議長・副議長を選出、
各種常任・特別委員会の委員を選任、
任期後半の活動をスタート

5月の臨時会では、議員31名による議長選挙を行い、投票の結果、21票を獲得した吉金隆議員（松政クラブ）を議長に、続いて副議長選挙を行い、21票を獲得した柳原治議員（明政会）を副議長にそれぞれ選出しました。また、議会選出の監査委員については、執行部より川井弘光議員（民主ネットワーク）を選任したいとの提案があり、全会一致によって選任することに同意しました。また、常任委員会並びに特別委員会委員の選任を行い閉会しました。（特別委員会委員の詳細は14ページに掲載）



吉金隆議長



柳原治副議長



市議会からのお知らせ
(松江市HP)

常任委員会構成

(○委員長 ○副委員長)

総務委員会



◎森脇 勇人（松政）
森脇 幸好（明政） 川島 光雅（志翔）
岩本 雅之（志翔） ○細木 明美（明政）
田中 明子（公明） 野々内 誠（松政）
山根 宏（民主）

教育民生委員会



◎米田ときこ（明政）
三島 進（松政） 舟木 健治（共産）
三島 明（明政） ○太田 哲（公明）
津森 良治（民主） 原田 守（松政）
中村ひかり（志翔）

経済委員会



◎森本 秀歳（民主）
立脇 通也（明政） 石倉 茂美（志翔）
錦織 伸行（無会派） ○村松 りえ（志翔）
吉金 隆（松政） 長谷川修二（公明）

建設環境委員会



◎石倉 徳章（志翔）
三島 良信（松政） 南波 巍（志翔）
海徳 邦彦（公明） ○小澤 一竜（松政）
川井 弘光（民主） 柳原 治（明政）
たしばなふみ（共産）

※会派正式名…（志翔）：志翔の会（松政）：松政クラブ（明政）：明政会（公明）：公明クラブ（民主）：民主ネットワーク（共産）：日本共産党松江市議団（無会派）：会派に属しない議員



6月定例会

令和5年6月20日～7月13日

新型コロナ対策、物価高騰下の市民生活、地域事業者支援、そして総合体育館の改修方針などを審議

今議会は、市長提出議案54件を審議し、すべて原案通り可決・承認・同意（全会一致52件、賛成多数2件）しました。そして、議員提出議案（地方財政の充実・強化に関する意見書）1件を全会一致で可決しました。

また、議場が新しくなり、電子採決システムが導入されました。その結果、5月臨時会以降は議員別表決結果を公開することができるようになりました（6～7ページに掲載）。

令和5年度松江市一般会計補正予算（第2号） 4億8,430万円増

- | | |
|-----------------------------------------------------|-----------|
| 1、新型コロナウイルス感染症対策 | 2億2,153万円 |
| 2、その他の政策的事業
(新型コロナウイルスワクチン接種にかかる体制整備、新企業団地の選定、他) | 2億6,277万円 |

令和5年度松江市一般会計補正予算（第3号） 7億3,403万円増

- | | |
|-------------------------------------------------|-----------|
| 1、給食費・給食用食材費の上昇に対する支援、水道料金の減免、事業者が取り組む省エネ対策への支援 | 7億3,043万円 |
|-------------------------------------------------|-----------|

令和5年度松江市一般会計補正予算（第4号） 2,781万円増

- | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 1、松江市総合体育館の改修に係る発注準備業務委託
プロスポーツ振興による地域活性化のため、総合体育館改修に係る準備費用として2,781万円が提案されました。財源はふるさと松江だんだん基金の一部を取り崩すとの説明がありました。（詳細は5ページの予算委員会報告に掲載） | 2,781万円 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|

審議した議案等	
市長提出案件	54件
内訳	条例案件 7件
	一般案件 9件
	予算案件 8件
	承認 11件
	同意 19件
議員提出案件	1件
陳情	1件
合計	56件

条例の改正（主なもの）

松江市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い防疫等作業手当の特例の廃止と新型インフルエンザ等の事態に対処できるよう、新たな規定を設けるもの。

松江市税賦課徴収条例の一部改正について

一定の要件を満たす電動キックボード等（特定小型原動機付自転車）の税率を変更するもの等。

議員提出案件の審査結果

件名	結果
議員提出議案 第2号 地方財政の充実・強化に関する意見書について	原案可決（全会一致）

常任委員会報告〈主な審査内容（質問に対する市の答えを掲載しています。）〉

総務委員会 … 議案15件「原案可決・承認」

(6/20、6/29開催)

国宝松江城天守防災施設等整備工事の請負契約締結について

- 放水銃は既設、新設とも50分間連続放水ができる。

松江市税賦課徴収条例の一部改正について

- 導入される森林環境税の活用に関し、現在は、森林環境譲与税を財源として、令和5年度予算で8,500万円の事業費を予定している。一方、令和4年度末で基金残高が2,800万円あるので、残余がないように活用する計画である。

教育民生委員会 … 議案7件「原案可決・承認」、陳情1件「不採択」

(6/30開催)

財産の取得について（島根スクールバス2台を更新するもの）

- 今回更新の対象となった2台のうち1台は、初年度登録が平成13年9月で走行距離は38万1千キロメートル、もう1台は、初年度登録が平成10年12月で走行距離は32万1千キロメートルである。全体的に腐食が見られるため更新するものであり、クリーンディーゼル車の中型車を採用した。
また、登下校以外の空いている時間のバスの利用については、現在も臨機応変に運行しているが、汎用的な利用については市の運行規則で柔軟に対応していく。

令和5年度松江市病院事業会計補正予算（第1号）

- 新型コロナワクチン接種の今後の見込みについては、65歳以上の高齢者やハイリスクの方などを対象とした春開始接種は、現在のところ10%程度の接種率であり、8月にかけて30%程度になるのではないかと想定している。秋開始接種に関しては具体的なことはまだ決まっていないが、9月後半頃から本格的な接種が始まるのではないかと想定している。いずれにしても、最初ほどの接種は見込めないものの、感染状況によっては、急激に接種率が上昇する状況にあると考えている。
ワクチン接種の人員体制については、医師が3名、看護師が2名、補助員が2名、事務スタッフが16名の体制で行っており十分対応できている。

経済委員会 … 議案5件「原案可決・承認」

(7/3開催)

財産の取得について（島根町加賀の潜戸遊覧船を造船し取得するもの）

- 造船する船体は、全長が11.9メートルで乗船の定員は10名増の35名となる。安全運行対策として、不沈性を増すために隔壁を設け、万が一損傷があっても、たちまち沈むことがないような船体構造になっている。

財産の処分について・令和5年度松江市企業団地事業特別会計補正予算（第1号）

- 第2内陸工場団地（朝日ヒルズ工業団地）内の4区画を1億3,145万9,376円（1万4,100円／1m³）で株式会社タムラに売却することに関連するもの。アルマイト処理の内製化を進め、西日本の生産拠点として、令和6年4月の操業開始を計画している。
※アルマイト処理：アルミニウムを電解処理し人工的に酸化皮膜を生成させる表面処理で着色ができる。

建設環境委員会 … 議案4件「原案可決」

(7/3現地視察、7/4委員会開催)

令和3年災第1993号道路災害復旧工事の請負変更契約締結について（市道恵曇関連道線）

- 水が原因で被災したことから、今回の災害復旧工事は、排水処理層を設け、掘削のり面から出る湧水を受けて排水路へと排水する新たな工法で行う。
また、ライトサンドという灰を原料にした盛土材を使用し、補強土壁への土圧を抑える対策を行う。

市道路線の認定について（大庭町（小原4号線、小原5号線）、上東川津町（彦原2号線））

- 市道認定には地域の事情に合ったやり方を十分に考慮するようにとの委員意見があり、市道認定要件の見直しについては研究していく。

令和5年度松江市水道事業会計補正予算（第1号）（水道料金等の減免等）

- 電力料金等の高騰により、上下水道局の経営が圧迫されているが、経営状況について市民に説明して理解を求める、持続可能な上下水道事業を維持したい。

【現地視察】令和3年8月豪雨により被災した市道恵曇関連道線の災害復旧工事を視察した。



令和3年災第1993号道路災害復旧工事視察（鹿島町）

予算委員会各分科会での質疑（主なもの）

令和4年度松江市一般会計補正予算（第12号）

令和5年度松江市一般会計補正予算（第2号）

令和5年度松江市一般会計補正予算（第3号）

- 本補正予算で計上した市民生活支援緊急対策事業費、学校給食支援事業費など7事業の財源として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てるもの。



総務分科会（6/29）

教育民生分科会（6/30）

経済分科会（7/3）

建設環境分科会（7/4）

- 質疑のあった項目 ①学校給食費支援事業について ほか

- 執行部の答弁

①近年の物価高騰は、学校給食の食材費にも影響を与えており、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当し対応したところである。給食費の改定について令和4年度から検討を始めており、今回9年ぶりに改定することとした。松江市PTA連合会との意見交換会では、できるだけ保護者負担が少ないようにというご意見をいただいたことなどから、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、令和5年度1学期分は給食費値上げ相当額を助成することにより給食費を据え置き、2学期、3学期分は値上げ額の半額助成をすることとした。

- 質疑のあった項目 ①松江の林業振興と豊かな森づくり基金積立金の基金残高について
②森林環境譲与税の使い道について ほか

- 執行部の答弁

①令和4年度末の基金の残高は2,827万5千円であり、執行の残額155万4千円を基金に繰り入れて積み立てる。
②民有林の植林や間伐などの造林事業、林業機械を購入する際の補助、人材の育成確保として新規作業員への費用の支援などに取り組んでいる。

- 質疑のあった項目 ①宍道町の下水道使用料減免について
②水道や下水道を使用しない世帯への対応について
③除雪、凍結防止剤の散布に伴う出動日数について
④決算見込額と乖離した除雪関連当初予算の組み方について ほか

- 執行部の答弁

①3人世帯で2か月分5,600円の減免を想定し、実際の使用量に応じて減免する。
②市のホームページ、新聞折込み、回覧板、おしらせ君など、様々な方法で水道料金相当額補助の周知を図る。
③除雪作業は50業者に依頼し、実働日数15日間、延べ時間3,945時間稼働した。
凍結防止剤散布は29業者に依頼し、実働日数57日間、延べ時間1,390時間稼働した。
④令和4年度当初予算額4,376万6千円に対し、決算見込額は2億3,998万6千円である。毎年、雪が降るか降らないか分からぬ状況ではあるが、最近は精度の上がった長期予報もあるので、参考にして適切に予算要求をしていく。

令和5年度松江市一般会計補正予算（第4号）

松江市総合体育館の改修に係る準備業務に関する予算が定例会最終日に追加提案されました。

討論では「本市を拠点とするスナオマジックの新B1リーグ入りにはホームアリーナの客席数の増加が課題である。スナオマジックは市民に欠かせない存在であり賛成」、「継続審査としてもよいのではとの意見もあったが、相手があることがあり、今後の議会への説明を尽くしていただくようにお願いして賛成」、「松江のブランディングに必要であり賛成」などの意見があり、採決では全会一致で可決しました。

令和5年5月臨時会・令和5年6月定例会の議員別表決結果

賛否のわかったもの

議案番号	案 件 名	委員会の審査結果	志翔の会						
			中 村 ひ か り え	村 松 り 雅 之	岩 本 雅 雅	川 島 光 雅	石 島 光 雅	石 倉 茂 章	石 倉 茂 美
市長提出議案									
議 第 69 号	松江市新たな観光財源検討委員会条例の制定について	原案可決	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
承認 第 6 号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	承認	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

全会一致で可決・承認・同意したもの（議第64号、同意第9号、同意第10号については5月臨時会提出議案）

議案番号	案 件 名
市長提出議案	
議 第 64 号	令和5年度松江市一般会計補正予算（第1号）
同意 第 9 号	松江市副市長の選任について
同意 第 10 号	松江市監査委員の選任について
議 第 65 号	松江市職員の分限に関する条例の一部改正について
議 第 66 号	松江市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
議 第 67 号	松江市税賦課徴収条例の一部改正について
議 第 68 号	松江市税賦課徴収条例の一部改正について
議 第 70 号	松江市印鑑条例の一部改正について
議 第 71 号	こども家庭庁設置法等の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備等に関する省令等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議 第 72 号	国宝松江城天守防災施設等整備工事の請負契約締結について
議 第 73 号	市民活動センター4～6階空調設備改修（機械設備）工事の請負契約締結について
議 第 74 号	松江市新庁舎建設（建築主体）工事の請負変更契約締結について
議 第 75 号	松江市新庁舎建設（機械設備）工事の請負変更契約締結について
議 第 76 号	令和3年災第1993号道路災害復旧工事の請負変更契約締結について
議 第 77 号	財産の取得について
議 第 78 号	財産の取得について
議 第 79 号	財産の処分について
議 第 80 号	市道路線の認定について
議 第 81 号	令和5年度松江市一般会計補正予算（第2号）
議 第 82 号	令和5年度松江市企業団地事業特別会計補正予算（第1号）
議 第 83 号	令和5年度松江市病院事業会計補正予算（第1号）
議 第 84 号	令和5年度松江市交通事業会計補正予算（第1号）
議 第 85 号	令和5年度松江市一般会計補正予算（第3号）
議 第 86 号	令和5年度松江市水道事業会計補正予算（第1号）
議 第 87 号	令和5年度松江市下水道事業会計補正予算（第1号）
議 第 88 号	令和5年度松江市一般会計補正予算（第4号）
承認 第 1 号	専決処分の報告について（松江市税賦課徴収条例の一部改正について）

新しい議場では電子採決システムを導入し、議員別の表決結果が分かるようになりましたので、賛否が分かれた議案について結果をお知らせいたします。

賛成：○ 反対：● 議長：議 除斥：除 欠席、不在等：空欄

賛否状況																								議決結果	
松政クラブ						明政会						民主ネットワーク				公明クラブ				日本共産党 松江市議団	無会派				
小澤一竜	原守	野内	吉金	森脇	三島	三島	三島	細木	米田	柳原	森脇	立通	山根	森本	津秀	川良	海邦	太弘	長田	田修	田明	たちばな	舟彦	錦哲	織行
澤	田	内	金	勇	良	人	信	明	美	ときこ	治	好	也	宏	歳	治	光	彦	哲	二	子	ふみ	治	木	伸
○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	原案可決
○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	承認
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

議案番号	案件名
承認 第 2 号	専決処分の報告について(松江市都市計画税条例の一部改正について)
承認 第 3 号	専決処分の報告について(松江市原子力発電施設等立地地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について)
承認 第 4 号	専決処分の報告について(半島振興対策実施地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について)
承認 第 5 号	専決処分の報告について(松江市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について)
承認 第 7 号	専決処分の報告について(令和4年度松江市一般会計補正予算(第12号))
承認 第 8 号	専決処分の報告について(令和4年度松江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号))
承認 第 9 号	専決処分の報告について(令和4年度松江市宍道国民健康保険診療施設事業特別会計補正予算(第4号))
承認 第 10 号	専決処分の報告について(令和4年度松江市後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算(第4号))
承認 第 11 号	専決処分の報告について(令和4年度松江市介護保険事業特別会計補正予算(第5号))
同意 第 11 号 ～ 同意 第 29 号	松江市農業委員会の委員任命について
議員提出議案	
議員提出議案第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書について

陳情審査結果

不採択となったもの

第49号	新型コロナワクチン接種後被害調査および松江市独自の対策を求める陳情	(委員の意見) ・国の責任で行っているワクチン接種事業に対する救済措置について、自治体で講じることは難しく、審査体制の拡充や給付額の上乗せなど、国の救済制度の改善や充実が必要であると考え、不採択。 ・コロナワクチンに対する救済措置については国に責任をもってやっていただくのが本筋であると考え、不採択。



請願・陳情についてはこちら
(松江市議会ホームページへ)



6月定例会 一般質問



かわしま
川島 光雅
(志翔の会)



会派代表質問

- 新型コロナウイルスの5類感染症引下げ後について
- 少子化対策について
- 行政デジタル化について
- 一畠百貨店閉店について
- 中国電力カルテル問題について
- AIデマンドバスの運行について
- 大森の湯の温泉浴場の休館について
- 他1件

行政事務や学校でのチャットGPTの質問 活用についてどのように考えているか

欧州では規制論もある。日本では活用を目指す自治体もあるが、鳥取県の平井知事は、議会答弁資料作成や政策策定に使用することを禁止すると表明したほか、地域に出向いて情報を集め、地域の話し合いで意思決定するべきとして、職員公用パソコンからはアクセスできないよう設定した。行政事務や子どもの学習面での活用についてどのように考えるか。

試験的な使用からの開始が望ましく、回答 教育面では国のガイドラインに沿う

チャットGPTの行政使用は、情報収集や翻訳、文書草案作りといった業務効率化に役立てられると考えており、前向きに検討したい。一方、データの漏洩や目的外利用など懸念もあり、一定のルールを定めて試験的な使用から始めることができ望ましい。学校現場での利用は、夏前を目途に国が策定する利用に関するガイドラインを踏まえて適切に対応する。



たてわき
立脇 通也
(明政会)



会派代表質問

- 地域経営、地域振興を支える仕組みづくりについて
- 公民館の在り方について
- 団体自治である松江市と支所の在り方について
- グランドデザインを描ける職員等の養成について
- 島根県との連携の強化について

各々の地域の特性に合わせた公民館制度の質問 強化拡充が必要と思うがどうか

全国に誇る公設民営方式をとり、住民自治の拠点として昭和、平成の合併地域、とともに松江市の地域、支所のある地域、無い地域の特性に合わせた公民館制度の強化拡充が必要と思うがどうか。

地域の実情や課題を的確に捉えたうえで回答 柔軟に公民館の役割の検討が肝要

公民館の活動を通じて、地域コミュニティが維持・活性化されており、防災や交通安全、環境問題など地域課題の解決に向けた住民の活動拠点として役割を果たしているものと考えている。社会教育や地域コミュニティの拠点として重要な役割を担うと認識しているが、人口減少の状況、高齢化率などそれぞれの地域の実情や課題を的確に捉えたうえで、公設自主運営方式の利点を生かして、柔軟に公民館の役割の検討が肝要と理解している。

6月定例会では、6月26日、27日、28日の3日間にわたり22人が一般質問を行いました。

全文を載せたいところではありますが、紙面の限りがあるため質問した議員本人が通告した項目の中から一つを選び、要旨をまとめたものを掲載しています。



もりわき
森脇 勇人
(松政クラブ)



会派代表質問

- 副市長交代
- 山陰新幹線・中国横断新幹線
- 農林水産業に対しての松江市の考え方
- ホテル宍道湖・県立プール跡地の状況
- 公共財産の利活用
- 子ども医療費助成制度の概要と財源内訳
- 公共交通の再整備計画
- 観光振興

国・県の支援策が一律でない制度について質問 市長の所見を伺う

子ども医療費助成制度は国で統一的な制度になっておらず、各都道府県の要綱に基づき補助しているのが現状で、都道府県、市町村ごとで制度が異なっている。国、県の支援制度、問題点について市長の所見を伺う。

回答 全国一律の制度となるよう国・県に要望する

就学前の子どもの医療費は県より2分の1の補助を受けている。小学生についてはしまね結婚子育て市町村交付金として小学生医療費助成予算額の17%の助成となっている。また、実績により交付金の返還が生じる制度となっているため、安定的に運用するには県と市町村の財政負担が均等となる制度にすべきと考えている。県には引き続き要望していく。国の支援措置には子ども医療費助成にかかる制度はないが本来、地域間格差が生ずることがないよう国の責任において実施すべきと考えており、全国一律の制度として要望していきたい。



つもり
津森 良治
(民主ネットワーク)



会派代表質問

- 新型コロナウイルス感染症と地方自治体
- マイナンバーカードとデジタル化、DXの推進
- 国際交流、海外友好都市との交流
- 空き家対策

空き家への対応や対策は喫緊の課題である質問 が、本市の取り組みは

本市においても進む少子高齢化、若者の都市への流出を背景に、今後、空き家が増えていくものと思う。また、国は空き家等対策特別措置法を改正し、課税強化と活用、撤去を促進することになった。今後、その対応や対策が、市町村の業務として大きなウエートを占めることになるのではないか、所見を伺う。

地域ニーズを把握した上で対策を検討し、回答 自治会と連携して進めていく

空き家対策は、土地利用制度や税制、定住施策などの整合性を図るとともに、地域ごとの特性も踏まえた取り組みが必要であることから、庁内で情報を共有し進めて行く。令和3年度に公民館区ごとにヒアリング調査も行っているが、今後は集落ごとの特性も踏まえて、詳細な地域ニーズを把握し、空き家対策の進め方や補助制度の拡充・創設を検討し、自治会と連携して実情に応じた取り組みを進めていきたい。



おおた
太田 哲
(公明クラブ)



- 新型コロナウイルス感染症
- SDGs未来都市
- 条件付特定外来生物
- 子育て支援
- 帯状疱疹ワクチン

会派代表質問

**市民を巻き込んだ取り組みを
質問 どのように考えているのか伺う**

令和5年度「SDGs未来都市」に認定され、あわせて「自治体SDGsモデル事業」にも選定された。

2030年にむけて、市民を巻き込んだ取り組みをどのように考えているのか伺う。

出前講座の実施、啓発用動画の作成、

回答 啓発シンポジウムの開催等を計画

市民対象のアンケートでは、SDGsについて「何かしら知っている」という回答は全体の85%となっている。一方でSDGsを意識して活動に取り組んでいる人の割合は35%にとどまっている。

今後は出前講座の実施、啓発用動画の作成、SDGsロゴマークの公募、啓発シンポジウムの開催等を計画している。これらの取り組みを通じてSDGsをより身近に感じ、できることから取り組んでいただけるよう機運を醸成していきたい。



ののうち
野々内 誠
(松政クラブ)



- 都市計画線引き廃止後の取り組みについて
- 新幹線誘致への取り組みについて
- 災害時の公衆電話について
- 高齢社会での自治会対応について

質問 線引き廃止後の新たな制度設計を問う

都市計画制度「線引き制度」の廃止を上定市長は令和5年2月に表明した。その上で示した「新たな土地利用制度の創出」や、「一定の必要な制限・バランスの取れた制度」についての制度設計の考え方を問う。

回答 従来制度にない新制度の創造を目指す

新たな土地利用制度は、決定権を持つ県と協議し検討を図るが、再構築にあたっては新たなチャレンジが可能となりその意欲が高められる制度となる必要があり、関連の深い農地や税制の取り扱いなどについても検討する。「一定の必要な制限」は、無秩序な乱開発によりインフラ整備コストの増大などが起きないよう設定することを想定している。「バランスの取れた制度」とは、地域特性を踏まえ、保全すべき場所には開発規制を設け、開発を促す場所に誘導を図るなど、めり張りの利いた制度とすることをイメージしている。



いわもと
岩本 雅之
(志翔の会)



- 人口減少社会への取り組みについて

持続可能な地域社会の在り方を

質問 検討していく時期だと思うがいかがか

人口が緩やかに減少していることに対する事実を基に、自覚と責任を持って、持続可能な地域社会の在り方を検討していく時期だと思うが、いかがか。

市域内のバランスの取れた発展を

回答 導くための検討をしていきたい

松江市総合計画では、2060年に18万人の人口維持を目標に掲げ、安定した市民生活を維持するため、若い世代の人口増と出生数の回復を図り、バランスの取れた年齢構成への移行を目指すこととしている。

また、将来にわたって生活に必要なサービスを維持する持続可能な地域づくりに向けて、土地利用制度の見直しや、令和5年度策定する地域公共交通計画に基づく施策に取り組むとともに、市街地や集落など、既存のコミュニティを様々な形で結ぶ「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成を進めることで、市域内のバランスの取れた発展を導くための検討をしていきたい。



ほそぎ
細木 明美
(明政会)



- 一畠百貨店の閉店について
- AIデマンドバスの考え方について
- ICT教育の推進と子どもたちの健康への配慮について
- マイナンバーカードについて

質問 運行事業者からの評価はどうか伺う

導入先進地や松江市でのこれまでの運行の中で判った、今後の導入に向けた課題はあるのか。特に交通事業者はどこも人材不足で経営も厳しい状況だと聞いている。運行事業者からの評価はどうか伺う。

**AIデマンドバスとタクシーの共存の
回答 在り方について考えていく必要がある**

運行事業者からは「利用者から大変好評を得ている」との報告を受けている。一方で「アプリでの予約が少なく、電話対応の負担が大きい」「燃料費の高騰もあり、採算が厳しい」旨の話も聞いている。また「運賃が安く、地域のタクシー事業者に影響を与えないか不安」との話も伺っており、地域の交通インフラを維持する観点から、AIデマンドバスとタクシーの共存の在り方について考えていく必要があるものと認識している。



かいとく
海徳 邦彦
(公明クラブ)



- 官民連携による独居高齢者の見守り支援強化について
- 松江市指定一般避難所について
- 行政財産の草刈りについて
- 土産店等への消費喚起策について
- 飼い主のいない猫の対策について

パッカー車を導入して、市民サービス向上

質問 と業務の効率化を進めるべき

刈った草を圧縮して積み込むことができるパッカー車(塵芥車)を導入して、市民サービス向上と業務の効率化を進めるべきと考えるが見解を伺う。

今後導入に向けた手続きを

回答 進めていきたいと考えている

現在、維持管理作業に使用している2トンダンプとパッカー車を比較すると、2つの点で作業効率の向上が見込まれる。1つ目として、パッカー車は、ダンプに比べ運搬できる重量が約15倍になることから、運搬回数が大幅に縮減されること、2つ目としてパッカー車の荷台の高さはダンプに比べ約60センチ下がることから、積込み作業の労力が軽減されることがある。これらのことから、パッカー車の導入により草刈りの処分作業の更なる効率化が見込まれるため、今後導入に向けた手続きを進めていきたいと考えている。



もりもと
森本 秀歳
(民主ネットワーク)



- 除雪対応について
- 海ごみゼロ宣言について

質問 除雪作業を農業者に委託してはどうか

除雪オペレーター不足を補う方法として、農業者に委託するなどしてはどうか。以前質問した際、他自治体の事例も参考にし検討するとのことであったが、検討の状況を伺う。

回答 資格取得支援制度の導入で対応したい

令和4年度オペレーターが不足していた状況を踏まえ、他の自治体における状況調査を行ったところ、資格取得支援制度の導入によってオペレーター数の増加が確認できたことから、同制度の運用が有用であると判断している。このため本市においても令和6年度からの資格取得支援制度の運用開始を目指して準備を進めている。



たちばな ふみ
(共産党市議団)



- 原発推進等5法について
- 物価高騰から市民守る施策を
- マイナンバー制度について
- 学校に福祉の目を～スクールソーシャルワーカー活用事業～

コロナ禍で増える虐待や貧困、スクールソーシャルワーカーの拡充を求める

貧困や社会情勢の変化で、子どもに関する様々な課題が増加し、その内容も複雑化、多様化している。支援の必要な生徒の困難を早期に発見することや複雑な家庭の問題への対応はまだでさえ不足している教員の負担となる中、スクールソーシャルワーカーが関わることで問題を解決できる可能性が高まり、教員の長時間労働の改善も期待できる。子どものため、教員のため、スクールソーシャルワーカーの拡充を求める。

専門性を持つ職員の連携や、

回答 スクールソーシャルワーカーの育成を図る

スクールソーシャルワーカー同士やスクールカウンセラー、サポートワーカーなどの専門性を持つ職員が広域的に連携し、効果的な課題解決に結び付けたい。そのために事例研修などを通したスクールソーシャルワーカーの育成を図っていきたい。



お ざわ
小澤 一竜
(松政クラブ)



- 大阪万博に向けたインバウンド戦略
- 今後の水上交通
- 松江市のシティプロモーション
- 地域おこし協力隊の受け入れ体制
- 松江市公式LINE
- アフターコロナにおける地域コミュニティ・地域経済の活性化と好循環に向けて

質問 松江市の公式LINEの運用はいつ頃からスタートされるのか

現在、LINEは幅広い世代に多く活用されており、今後情報伝達のインフラソフトとして更に重要視されてくると考える。世代間の情報格差を少しでも埋められるように対応を願うが、松江市の公式LINEの運用はいつ頃からスタートされるのか。

回答 より使いやすい、新しいサービスとして令和5年12月の運用開始を目指す

現在、令和5年12月に運用開始することを目指して準備を進めている。公式LINEにおいては、お住まいの地域、性別、年代、家族構成などを登録していただくことで、利用される方が必要とする情報を選択し配信することも可能となる。高齢者による高齢者のためのスマートフォンなどを通じて幅広い年代の方に丁寧に説明し、情報を受け取るだけではなく気軽に相談もできることなど、LINEの登録のメリットを伝えていく。



よねだ
米田 ときこ
(明政会)



- 通学フリー定期券助成事業について
- 公園等における遊具の設置計画について

**子育て支援策として、通学フリー定期券の
質問 支援制度を創設する考えはないか**

子育て環境日本の一環として、子育て支援策を更に強化充実するために、「のりほSP」のような通学フリー定期券を市内の路線バス会社でも発売できるよう支援制度を創設する考えはないか。

**他の民間バス事業者と連携の上、
回答 より効果的なサービスメニューを検討する**

「のりほSP」は交通局独自の定期券であり、市域全体で使用出来ないことの不満の声があることは承知している。バス事業者が利用促進策の一つとして取り組んでいるものと理解しており、学生や保護者の負担軽減を通じて本市における子育て支援につながるものと捉えている。今後交通局の「のりほSP」の在り方検討に合わせて、本市の関連部局において、他の民間バス事業者と連携のうえ、子育て支援の観点などから、より効果的なサービスメニューを検討する。



やまね
山根 宏
(民主ネットワーク)



- 溝掃除について
- 宿泊施設等の高付加価値化事業について

**この事業を利用された宿泊事業者の声は
質問 どうだったか**

この事業を利用された宿泊事業者の声および松江市の受け止めを伺う。

**支援があることで施設改修ができたなど、
回答 事業を評価する声があった**

本事業を活用して施設の改修を行われた宿泊事業者の皆様からは、この事業による支援があったことで改修できたとの声や、改修した部屋の客単価が上昇したほか、施設自体の評価が上がったことで施設全体の稼働率と客単価があがったなど、事業を評価する声があった。また、松江旅館ホテル組合と松江しんじ湖温泉旅館協議会では、従業員にあいサポート研修を実施されるなど、ユニバーサルデザインの先進地となるべく取り組みをされたところである。これを契機として本市が目指す地域全体の高付加価値化を図り、顧客満足度を高められるように取り組みを強化していきたい。



たなか
田中 明子
(公明クラブ)



- 議場コンサートについて
- まつえ市民大学について
- 支え合い助け合う地域社会の構築について
- COPD（慢性閉塞性肺疾患）重症化予防について
- HPVワクチン接種について

**「まつえ市民大学」の今後の在り方について、
質問 市長の考えを伺う**

令和6年度からの民営化への決定とまつえ市民大学の根本精神について、市長の考えを伺う。

回答 抜本的な見直しが必要と認識

市民の皆様に生涯を通じた学習機会を提供することと大学による人づくりをまちづくりにつなげ、地域社会の発展に寄与することを目的としており、運営主体のまつえ市民大学運営協議会に対し新規受講生の増加、受講生の年代の偏りの解消、地域リーダー育成につながるカリキュラムへの変更などを要請してきた。しかし、現状の運営体制では、本市が求める人材の育成は困難であると考える。今後の在り方については、市民の皆様のニーズを捉えて抜本的な見直しを図る必要があると認識しており、令和5年度中に本市としての方針をとりまとめたい。



むらまつ
村松 りえ
(志翔の会)



- ユニバーサルシートについて
- 松江カントリークラブ跡地に建設予定のメガソーラーに対する松江市の見解や、それらを含む再生可能エネルギーの問題点について

**メガソーラー建設計画中の投資会社PAGと
質問 松江市とで協定を結んで頂きたい**

松江カントリークラブ跡地のメガソーラー建設計画について、生態系への影響、保水力低下からの周辺への雨水による浸水、パネルの大量廃棄、火災の際の対応策、パネルの事故に対する損害補償などの問題がある。これら様々な問題点を解消する取り組みがつつがなく履行されるような提言、設計書通りに操業されているかの立入調査、生命・財産が侵害された場合の補償などを含めた協定を建設を計画中の香港系の投資会社であるPAGと松江市とで結んで頂きたいが、見解を伺う。

**自治会、事業者、松江市の3者による
回答 協定締結の要請があれば検討したい**

住民説明会の状況などを踏まえながら、地元公民館、自治会との協議において、自治会、事業者、松江市の3者による協定締結の要請があれば検討したい。



はらだ
原田 守
(松政クラブ)



- 松江市中海振興ビジョンについて
- SDGs未来都市並びに自治体SDGsモデル事業について
- 八束町の溶岩トンネルの今後について

松江市にある数少ない天然記念物を今後質問 どう活用していくのか伺う

八束町にある幽鬼洞は特別天然記念物、竜渓洞は天然記念物に指定され、地元ガイドの熱意ある取り組みにより海外からの方も含め12万人に公開されてきた。今後の活用を伺う。

ガイド機能の維持充実を支援し、魅力的な観光スポットや学習の場としたい

日本で天然記念物に指定されている溶岩トンネルは、富士山麓とここ八束町の2か所にしかなく、独特的な生態系を有し、視力の退化した「ヨコエビ」は世界でも貴重な生物として確認されている。

地質遺産である溶岩トンネルを将来にわたって適切に保全し、その魅力を伝えるガイド機能の維持充実をサポートし、魅力的な観光スポットや学習の場として十分に活用することで、観光誘客の促進や市民の皆様のふるさとへの誇りと愛着の醸成につなげる。



にしこおり
錦織 伸行
(無会派)



- 町内会・自治会の在り方について
- 水郷祭について
- 松江一畑百貨店問題について

市長発言の「点から面の整備」について質問 具体的に伺う

市長はテレビ報道のインタビューで「点から面へ整備していきたい」と話していたが、具体的なイメージなどをもう少し教えて欲しい。

木ではなく森を見ていくというような面的な関わりが必要と認識している

中心市街地エアリービジョンを定めてまちづくりの取り組みを進めている。その中で松江駅から松江城までのL字ラインは、職人商店街等の取り組みも含めて、キーとなるポイントを点だけで結ぶのではなく、それを色々と展開し、つなげていく。その時にたくさんの人に関わっていただくことを「面」と表している。つながりや広がりを持って一体的な地域づくりができるうような、木ではなく森を見ていくような面的な関わりをしていくことが必要だと認識している。



なかむら
中村 ひかり
(志翔の会)



- 国宝松江城について
- 紙おむつの処分について
- 待機児童問題について
- 保育施設の一時預かりの休止について

一時預かりの休止を質問 どのように捉えているのか

保育施設の一時預かり休止が相次いでいる状況は大変重要な課題であり、何があっても大丈夫と安心して子どもが預けられる環境を整えていただきたい。一時預かりの休止をどのように捉えているのか。

回答 保育士の確保対策が重要

現在、一時預かり事業を休止している施設は13施設あり、その理由としては、8施設が保育士不足によるものであり、5施設が一時預かりの利用者がいなかっためと聞いている。

一時預かり事業は、重要な子育て支援施策の一つであることから、保育士の確保対策が重要であると考えている。



はせがわ しゅうじ
長谷川 修二
(公明クラブ)



- AIデマンドバスの運行拡充について
- 認知症基本法への対応について
- 水素の利活用について
- ゼロゼロ融資の返済について
- 女性を取り巻く環境の向上について

他5件

水素の利活用について中海・宍道湖・大山圏域で取り組みを強化すべきと思うが質問

政府は6年ぶりに「水素基本戦略」をとりまとめ、今後15年間で官民で15兆円を超える投資を行うとしているが、水素の利活用について現状と課題、また中海・宍道湖・大山圏域で取り組みを強化すべきと思うが、見解を伺う。

官民関係団体との勉強会の立ち上げや大山・宍道湖・中海圏域の連携が重要

本市は令和5年中に水素の利活用について、企業・団体・研究機関等と連携した勉強会の立ち上げを検討している。また国土交通省は、水素等の受入れ環境の整備等を図るカーボンニュートラルポートの形成を推進し、境港管理組合の協議会では、官民一体で境港カーボンニュートラルポート形成計画の策定作業を進めている。そのためには中海・宍道湖・大山圏域の連携が重要と考えている。



舟木 健治
(共産党市議団)



- 保育所等における虐待防止について
- 不登校支援について

「誰一人取り残さない学びの保障にむけた
質問 不登校対策」について伺う

文科省は、90日以上の不登校でありながら、相談・指導を受けていない小中学生が4.6万人にものぼり、令和5年3月に「誰一人取り残さない学びの保障にむけた不登校対策」(COCOLOプラン)を発表した。教育委員会としてこのプランで示されたような総合的な支援策を年次計画ですすめていくことが必要ではないか。

オンラインでの学習支援や保護者同士の
回答 意見交換会などの新たな取り組みを進めたい

不登校の根本的な課題解決につなげるには、同プランに基づきながらも個別具体的な対応が必要である。特に「誰一人取り残さない学びの保障にむけた不登校対策」について、教育委員会を中心にオンラインによる学習支援や保護者同士の意見交換会など新たな取り組みを進めたい。



三島 明
(明政会)



- 松江の生物多様性の状況について
- 再生可能エネルギーについて

風力発電施設を建てるこによって、
質問 地下水や水脈への影響はないのか

大出日山と日向山は松江市民の水源である。ここに風力発電施設を建てるこによって、森林特有の保水力は下がり、地下水に影響しないのか。また、巨大で重量のあるものを山の尾根に打ち込むことで、地下水脈が絶える、流れが変わるということはないのか。

必要に応じて対策を講じるよう
回答 事業者に求めていく

本市は風力発電事業の事業実施想定区域の下流域にある島根県企業局の飯梨川水道施設から、1日当たり約2万4千m³の水道用水の供給を受けている。これは本市の水道供給量全体の約4割を占めており、松江市民にとって重要な水源である。松江市民の水利用に影響を受けることがないよう、水源を管理している島根県企業局と連携し、必要に応じて対策を講じるよう事業者に求めていく。

9月定例会日程

月	日	曜日	会議名
9	5	火	本会議（会期の決定、提案説明、決算特別委員会設置） 決算特別委員会（正副委員長互選）
	11	月	本会議（一般質問）
	12	火	本会議（一般質問）
	13	水	本会議（一般質問、議案質疑、委員会付託）
	15	金	決算特別委員会（質疑、分科会分担・委託）
	19	火	総務委員会・⑦総務分科会・⑧総務分科会 教育民生委員会・⑦教育民生分科会・⑧教育民生分科会
	20	水	総務委員会・⑦総務分科会・⑧総務分科会 教育民生委員会・⑦教育民生分科会・⑧教育民生分科会 建設環境委員会現地視察
	21	木	経済委員会・⑦経済分科会・⑧経済分科会 建設環境委員会・⑦建設環境分科会・⑧建設環境分科会
	22	金	経済委員会・⑦経済分科会・⑧経済分科会 建設環境委員会・⑦建設環境分科会・⑧建設環境分科会
	27	水	決算特別委員会（分科会長報告・質疑、討論、採決） 予算委員会（分科会長報告・質疑、討論、採決）
10	2	月	本会議（委員長報告・質疑、討論、採決）

※⑦は予算委員会、⑧は決算特別委員会

(議会事務局 TEL 55-5432)

※会議録は松江市議会ホームページでご覧いただくことができます。

まつえ市議会だより 2023.5月臨時会・6月定例会

特別委員会委員の紹介

(◎委員長 ○副委員長)

【宍道湖・中海問題等対策特別委員会】

◎野々内 誠（松政） ○三島 明（明政） 村松 りえ（志翔） 太田 哲（公明） 南波 巍（志翔）
川井 弘光（民主） 三島 良信（松政） 立脇 通也（明政）

【島根原子力発電対策特別委員会】

◎森脇 勇人（松政） ○細木 明美（明政） 小澤 一竜（松政） 舟木 健治（共産） 長谷川修二（公明）
森本 秀歳（民主） 石倉 徳章（志翔） 石倉 茂美（志翔） 森脇 幸好（明政）

【総合交通対策特別委員会】

◎川島 光雅（志翔） ○原田 守（松政） 山根 宏（民主） 海徳 邦彦（公明） 錦織 伸行（無会派）
米田ときこ（明政）

【まちづくり対策特別委員会】

◎岩本 雅之（志翔） ○三島 進（松政） 中村ひかり（志翔） たちばなふみ（共産） 柳原 治（明政）
田中 明子（公明） 津森 良治（民主） 吉金 隆（松政）

【新庁舎建設特別委員会】

◎立脇 通也（明政） ○原田 守（松政） 中村ひかり（志翔） 舟木 健治（共産） 太田 哲（公明）
岩本 雅之（志翔） 川井 弘光（民主） 三島 良信（松政）

【松江市総合計画特別委員会】

◎森脇 幸好（明政） ○石倉 茂美（志翔） たちばなふみ（共産） 山根 宏（民主） 長谷川修二（公明）
野々内 誠（松政） 南波 巍（志翔） 吉金 隆（松政）

※会派正式名…（志翔）：志翔の会（松政）：松政クラブ（明政）：明政会（公明）：公明クラブ（民主）：民主ネットワーク
(共産)：日本共産党松江市議団（無会派）：会派に属しない議員

新庁舎建設特別委員会

(7/5開催)

～新庁舎整備工事等について～

執行部より「新庁舎整備工事」及び「新庁舎利活用の取り組み」について説明を受けました。

委員からは、新庁舎第2期工事期間中の来庁者駐車場の対応について質疑があり「誘導員を配置し、安全が徹底できるように検討したい」との答弁がありました。また、委員から、情報公開の窓口のプライバシーが確保されにくい状況になっていることについて、対応を求める意見がありました。

あわせて執行部より、5月25日に新庁舎で発生した火災報知器の誤報について説明があり、委員からは、状況を検証し避難訓練を行うことなどを求めました。



〈松江市役所 新庁舎外観〉

島根原子力発電対策特別委員会

(7/6開催)

～島根原子力発電所に関連する交付金等について～

執行部から「電源立地地域対策交付金等について」「電源立地地域対策交付金の充当の考え方」「原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法（以下、原発特措法）について」「原発特措法に基づく振興に関する計画に添付されている事業一覧（令和3年度末現在）」について説明がありました。

委員からは、原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金の活用についての質疑があり「平成28年度から子ども医療費助成の財源として活用している。この交付金が令和8年度からなくなるので、これに代わる財源等も含めながら財政課と協議し、制度の維持を考えている」との答弁がありました。また、原発特措法の振興計画変更についての質疑では「平成13年度

から平成16年度にかけて14道府県で策定されているが、変更をかけた事例はなく、変更に当たっては内閣総理大臣をトップとする会議に付す必要がある」また、個別の事業については「県と所管する省庁と協議の上、随時事業を追加していくことが可能であり、湖北統合小学校については現在協議をして、これを事業一覧に載せることができるよう、調整している」との答弁がありました。

また、電源立地地域対策交付金充当の考え方についての質疑に対し「消防等の人員費について2割程度を充当し、その他は各地域の保育所の運営費やハード整備などに充当したいと考えている」との答弁がありました。

令和5年度（第24回）島根県市議会議長会議員研修会

日時：令和5年7月11日（火）13時30分～
場所：島根県立男女共同参画センター
あすてらすホール

（研修テーマ）

中山間地域の現状と今後の方策
～地域コミュニティのあり方を中心に～

（講師）

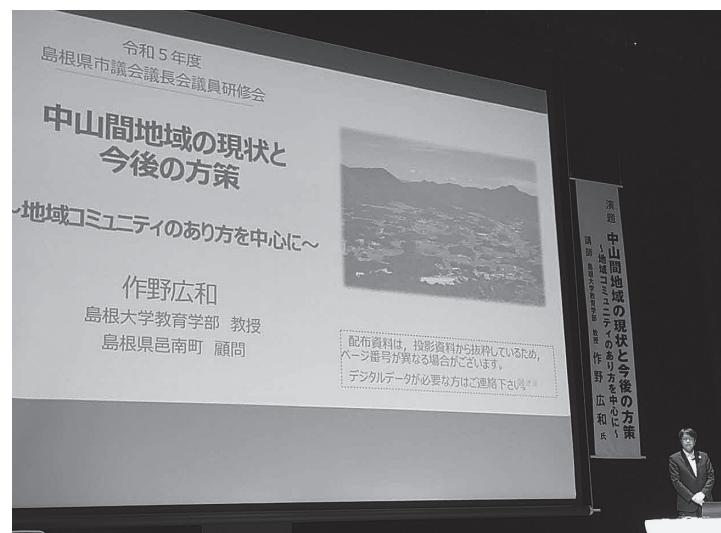
島根大学教育学部 作野 広和 教授

（研修内容）

地域を守る範囲は変わりないが、人口減少と高齢化により、団塊の世代以降は人材が激減し、問題意識として、地域維持の為の人材確保が困難（人出不足）等を提起されました。

段階に応じた地域コミュニティのとるべき方策として、「心」の過疎を防ぐ、持続可能な地域・「人」の持続可能性が求められ、転入者の増加等の「新たな価値軸の創造」、地域役割の見直し等の「地域負担の軽減」、地域運営組織の構築等の「地域課題解決・地域資源活用」による人口減少に対応できる地域の縮充・むらの減築が根本療法的アプローチとして紹介されました。

地域の縮小に向き合う事例の行政編として兵庫県豊岡市が、地域編で邑南町の事例が紹介され、新たな地域コミュニティ構築の為の方策として、経済の相対化から「不便」なことが「不幸」ではない社会づくり、地域住民のみによる改革の限界から柔軟な考え方を有することのできる人づくり、地域住民の「誇り」の醸成から持続可能な地域づくりを行い、価値創造×生活維持で内発的発展を成し遂げることが重要とありました。



〈作野教授による研修会の様子〉

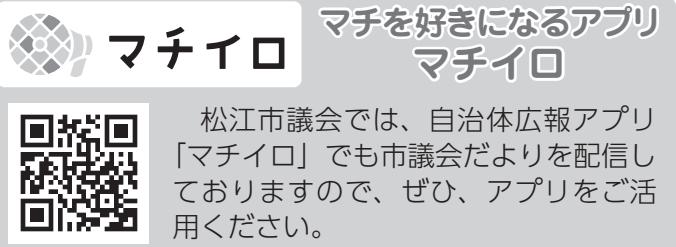
議長の公務（主なもの）

5/30：第152回中国市議会議長会定期総会
6/14：全国市議会議長会第99回定期総会
6/19：東出雲複合施設（ヨリアイーナ東出雲）
オープニング式典



〈東出雲複合施設のオープニング式典に出席する吉金議長（写真左）〉

7/5：境港出雲道路（松江北道路）建設促進
期成同盟会 要望会
7/11：中核市議会議長会総会
7/21：全国原子力発電所立地市町村議会議長
会総会



新しい委員で編集します



（後列左から）山根宏委員、錦織伸行委員、小澤一竜委員、三島明委員
（前列左から）たちばなふみ委員、中村ひかり副委員長、海徳邦彦委員長、
村松りえ委員



～新議場紹介～

令和5年5月に松江市役所の新庁舎の第1期棟部分が完成しました。今回はその5階にある新しい議場について紹介します。

どなたでも傍聴することができますので、お気軽にお越しください。



発言の様子や資料は大画面のモニタからもご覧いただけます。



電子採決システムが導入され、議員は手元のボタンを押して表決します。



表決結果はモニタに表示されます。



傍聴入り口に向かう通路はスロープになっております。



親子傍聴席は小さなお子さんも一緒に安心して傍聴ができます。



補聴器をお使いの方向けにヒアリングループが備えてあります。

編集後記

7月豪雨等で被災された方々にお見舞い申し上げます。

さて、新庁舎になって導入されたシステムにより、提出される議案に対する議員別の賛否が分かるようになりました。また、今回、議会広報等委員会も、新しい体制でスター

トしました。編集委員が真剣に取り組み「分かりやすく！少しでも市議会に関心を持っていただく！」議会だよりを目指してまいります。

議会広報等委員会委員長 海徳 邦彦

「市議会だより」への皆さんでの意見をお寄せください



〒690-8540 松江市末次町86
議会広報等委員会(松江市議会事務局)

電話(0852)55-5053 ファックス(0852)55-5533
議会事務局メールアドレス giji@city.matsue.lg.jp

ホームページアドレス
<http://www1.city.matsue.shimane.jp/gikai/>